

ゆうハイム通信 平成28年 3月



おひなさま

色あざやかで華やかなひなだんを見ていると古きよき伝統を感じ、心が和みます。

ひなまつりの起源は季節の節目や変わり目に災難や厄から身を守りより良い幕開けを願うため。ひな人形を飾るのは、昔の人形（ひとがた）や流し雛の風習の通り、おひなさまに女の子の厄災を身代りに引き受けてもらうためとされています。桃の花には元々「魔除けや」や「長寿」パワーがあるとされていたようです。



3月5日は啓蟄（けいちつ）です。草木が芽吹き動物が冬眠から目覚め新しい生命を感じ始める月ともいえます。



2月29日職員向け避難訓練を行いました。消防署への通報確認、スプリンクラー設備の再確認等を行いました。

バレンタインデーイベント

箱の中のたくさんのチョコレートを小さなお玉ですくいます。なかなか取りにくいチョコを熱心にすくっていただきました。



要注意人物

ゆうハイム前のトレーニングセンターに石頭のドラえもんが立っています。車からは大変見えにくくなっていますのでバックの際にはご注意ください。



ゆうハイムのお花畑にも春を待つ花の芽が顔をのぞかせていました。「暑さ寒さも彼岸まで」といわれているように日に日に暖かな温和な日になっていきますね。

